

## 景観ガイドライン

## (1) 民地デザイン

- ①屋根:形状・材料
- ②外壁:色彩
- ③開口部:意匠
- ④下屋庇
- ⑤オーニング
- ⑥看板建築
- ⑦シャッター
- ⑧設備機器
- ⑨サイン・看板(昼)
- ⑩駐車場・車庫
- ⑪付属屋
- ⑫塀・門・擁壁・前庭

## (2) 公共空間活用

- ①川床:大きさ・素材・色彩
- ②道路

## (3) 夜間景観

- ①あかりの色
- ②点灯時間
- ③樹木ライトアップ
- ④オリジナル提灯
- ⑤まちのシンボル
- ⑥サイン・看板(夜)

## (4) もてなしシーン

- ①シーンづくり  
(利活用系・もてなし系)
- ②建物を道に開く
- ③地先公共空間の活用
- ④もてなしアイディア
- ⑤あかりの作り方
- ⑥がっかりするもの、やめたいもの

## 景観協定

## (1) 用途: 湯本

→性風俗・ギャンブルは×  
(夜間営業は○)

## (2) サイン・看板(昼・夜): 3地区

※山口屋外広告物条例を調査

→自主・非自主広告  
→動くサインージ広告(映像・文字)  
電飾看板(動くもの)

## (3) 外部あかりの色: 湯本+門前

→3000K以下



協定委員会にて景観ガイドラインと景観協定を運営

- ・協定者(理事数名)
- ・専門家(2~3年はデザインチーム+設計者・施工者WSから)